

ホームページで社協の最新情報をチェック! →

びほろしゃきょう

検索

*社協の事業は皆様の「会費」・「寄附金」で支えられています。

ひほろしゃきょうだより

第220号 令和5年10月発行

■発行



社会福祉法人
美幌町社会福祉協議会

発行責任者:会長 染谷 良
美幌町字東2条北2丁目25番地
TEL 0152-72-1165 印刷:デザイン工房バード

赤い羽根共同募金運動が、10月1日より始まりました。



社会福祉法人
美幌町社会福祉協議会

☎ 0152-72-1165

E-mail:info@bihoro-shakyo.or.jp

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金

この町で集まった募金は、この町の困ったことのためにつかわれます。

たすけあいチームの活動費、高齢者などのサロン、こども食堂、草の根のボランティア活動など、支援する人をサポートする資金として使われています。

支えられたり、支えたり。赤い羽根共同募金は、その町の貯金箱のように使ってもらうもの。

そこが、「じぶんの町を良くするしくみ」なのですね



募金で支える人になる

ひほろしゃきょうだより

塩沢 陽向くん

(しおざわ ひなた) 6歳

【おわびと訂正】

ひほろしゃきょうだより 第219号(令和5年8月発行)の題字を提供して頂いた、塩沢陽向(しおざわひなた)くんの名前に誤りがありました。申し訳ございませんでした。おわびを込みまして、本第220号のP3、P4に塩沢陽向くんに新たに提供して頂いた題字を載せております。

今月の題字を
書いてくれたのは…



ひほろしゃきょうだより

塩沢 真愛ちゃん

(しおざわ まな) 8歳

題字応募要項

応募資格

町内在住の小学3年生までのお子さま

題字条件

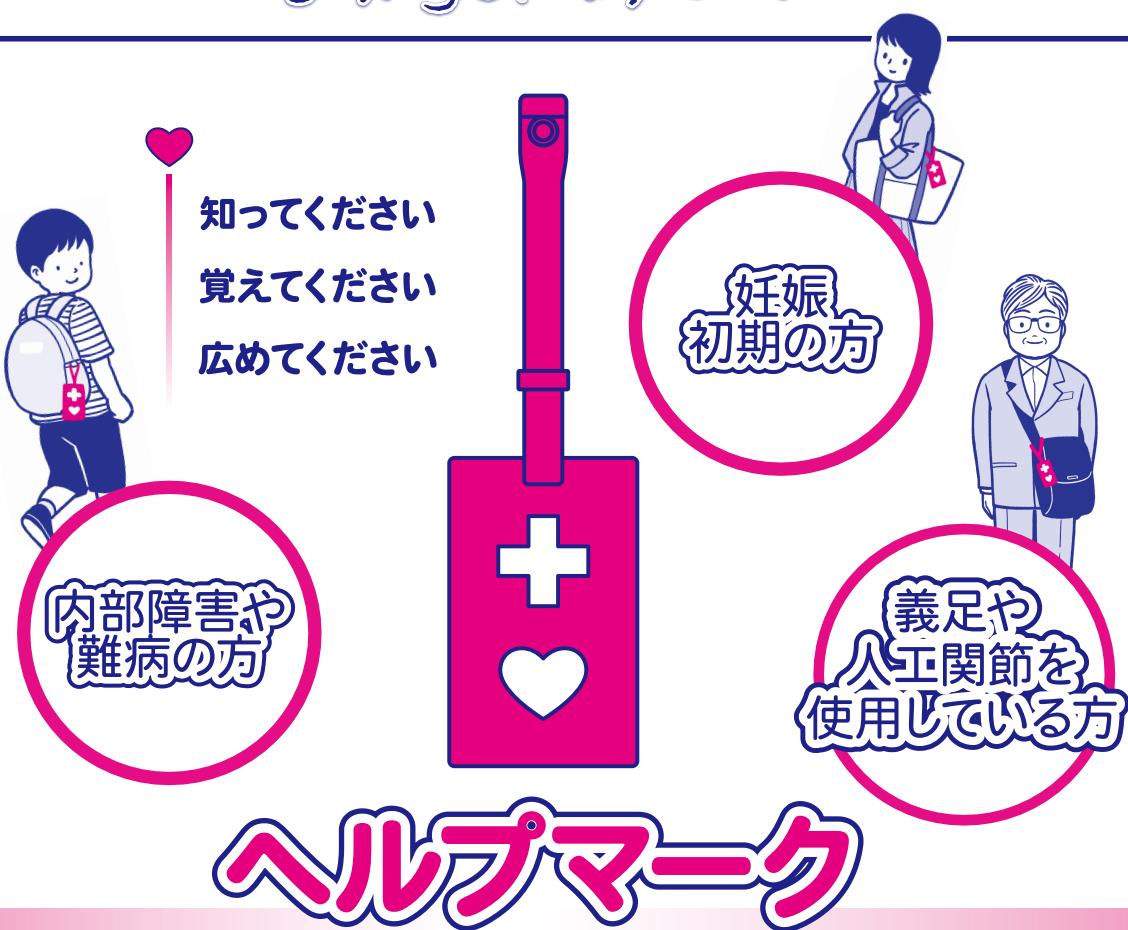
「ひほろしゃきょうだより」
横書き・太字・で本人が記載

応募方法

題字を書いた平面の紙とお子さまの写真(データ)、お子さまの名前・年齢、親御さんの名前・電話番号をメールにて受付中

社協だよりは、町民の皆様からの会費の一部を活用し作成しました

ひのこうしゃきょうだより



ヘルプマーク

外見からは分からなくても
援助が必要なことをお知らせするマーク

■つけている方を見かけたら?

困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いいたします。

■どこで配っている?

■美幌町役場福祉部民生障がい福祉グループ ☎0152-77-6539
■美幌町手をつなぐ連絡協議会事務所(クランベリーマーケット内)
☎0152-73-6567

美幌町手をつなぐ連絡協議会 ヘルプマーク普及啓発講演会

「ヘルプマークを知っていますか」

～誤解や偏見のないマチにするために～

- 日 時:令和5年10月13日(金)
午後6時30分～
- 場 所:しゃきっとプラザ 2階会議室
- 対 象:一般町民(参加費無料)



講師 堀川 厚志 氏

(美幌町出身)

星槎道都大学
社会福祉学部 特任教授

お問い合わせ先

美幌町手をつなぐ連絡協議会

美幌町日の出1丁目27 クランベリーマーケット内 ☎ 0152-73-6567

ヘルプマークの普及啓発活動には“赤い羽根”共同募金助成金(配分金)が活用されています。

ひほくしゃきょうだい

ふれあい・いきいきサロン増えました!

単身世帯が増え、地域のつながりが希薄化する中で、寂しさや不安を抱えて暮らす人もいます。

これらを解決するために、住民同士が気軽に無理なく集える交流の場がふれあい・いきいきサロンです。ボランティアと利用者の垣根が低く、一緒に運営するスタイルが特徴で、出入りも自由、プログラムも自由というゆるやかさが多くの町民をひきつけています。

■既存のふれあいサロン

	団体名	連絡先	電話番号	掲載歴
1	絆一びほろ ひだまり部会	大川 弘子	080-1974-8063	社協だより No.211
2	よりあいデイサービス東栄	酒井 省三	72-2547	社協だより No.210
3	びほろじ~・ば~サークル輝	平田美木男	090-1528-9175	社協だより No.211
4	男談農園	太田 博美	090-3775-9050	社協だより No.215
5	美幌こども食堂	大屋 充	090-1641-6385	社協だより No.210
6	元町ふれあいサロン	馬場 博美	72-4016	社協だより No.212
7	美園ほのぼの会	藤村 源	73-1140	社協だより No.214

生き生きサロン 希 (のぞみ)



毎月2回 第2・第4水曜日 14時～16時

- 場所: 東町集会室
- 対象: 美幌町在住の方
- 内容: 脳トレ・手足の運動・体操・ふまねっと運動等
- 年会費: 1,000円

人生100年時代、明るく、元気で健康な身体作りを目標に、脳トレ、手足の運動、ふまねっと運動を行いますが、これらが「できる」ようになることではなく、できるように努力することに意味があると考えています。

全然できなくてもいいんです! やろうとする努力が必要であり、失敗して大笑いすることが健康の秘訣と考えています。興味がある方は是非ご連絡ください。

お問い合わせ先

事務局: 采女 博安

TEL: 090-3776-0106



ひのほくしゃく ようだより



©八吉

皆様からの心のこもったあたたかい善意誠にありがとうございます

令和5年7月16日～令和5年9月20日まで受付分

【寄附金】※敬称略

◆社会福祉事業へ

楠原 玉美 父・刈田光也の葬儀に際して
大野 昭義 父・大野廣の葬儀に際して
加藤 雅敏 母・加藤重子の葬儀に際して
小池 裕 母・小池トヨ子の葬儀に際して
杉本 洋子 夫・杉本義明の葬儀に際して
有岡 康則 父・有岡貞雄の葬儀に際して
仙頭 慶文 父・仙頭三男の葬儀に際して
宍戸 恭子 夫・宍戸政直の葬儀に際して
乙武 彰 妻・乙武キミエの葬儀に際して
影山 能盛 母・影山マツヱの葬儀に際して
柳沼 智 父・柳沼邦男の葬儀に際して

◆社会福祉事業・特定非営利法人 絆-ひほろへ 相澤 和子 義兄・相澤義孝の葬儀に際して

◆日本赤十字社:ウクライナ人道危機救援金へ グルメ寿司 すし若丸

感謝!!

ふるさと祭りにて、
募金活動を行いました



社協 10,691 円
共募 13,036 円

社協へ200円以上ご寄附いただきました方には、
男談農園から寄贈されたお野菜を進呈しました。今後とも温かい思いやりのまなざしを広め、福祉のまちづくりにご協力くださいませ。



SDGsという言葉をご存じですか?最近よく耳にする言葉になりました。国連で定められた17の達成すべき目標(持続可能な開発目標)が定められています。

3番は「すべての人に健康と福祉を」となっています。まさに、ヘルプマークの活用を通した障がいがあつても住みやすい地域、あるいは年を重ねてもいきいきと生活ができる地域などがこのサステナブルな目標に関わってくると思います。

国連では目標しか示しておらず、ここにどう達成するかは私達次第ということになっています。互いの垣根を超えたパートナーシップ(17番)を持って各課題に取り組んでいくことが人口減少と高齢化の中では大切な気がしています。(野口:記)

【寄附物品(リングブル・あて布など)】※敬称略

三木 美代子 男談農園 農場長太田博美
田島 美琴・一花 元町北自治会 柏クラブ
柳田 節子 会長 小田切 純子
東雲クラブ 杉原 掘也
寿自治会 会長 渡部 章
ナルク美幌
稻美簡易郵便局
公明党 美幌支部



弁護士による 無料法律相談

12月13日(水) 13:00～16:00

事前予約制 社協 ☎ 72-1165

SUSTAINABLE GOALS

